

## 地域開発と公共投資

2014年3月21日

小峰隆夫

法政大学大学院政策創造研究科教授

1

## 人口減少下の地域

2

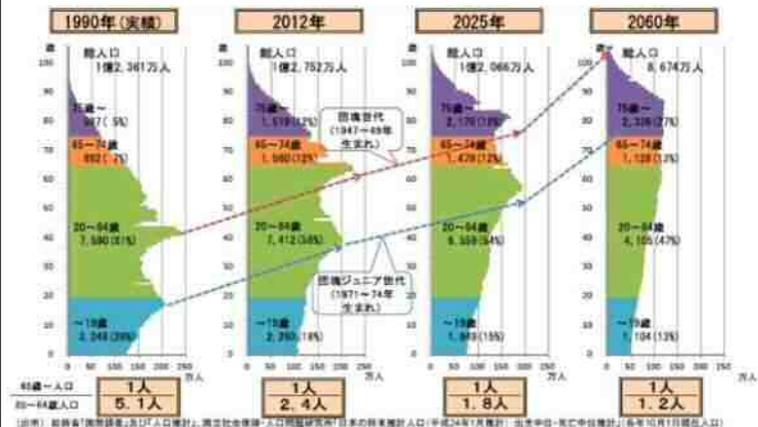
### 人口問題へのアプローチ

1. 人口問題は「確かな未来」の「確かな課題」  
ただし、地域の人口は、地域間移動の分だけ不確か
2. 人口問題は「率」か「絶対数」か  
率の視点・出生率、高齢化率、人口オーナス  
数の視点・出生数、高齢者数、人口規模

地域からみると数の視点も重要に



### 日本の人口の大変化

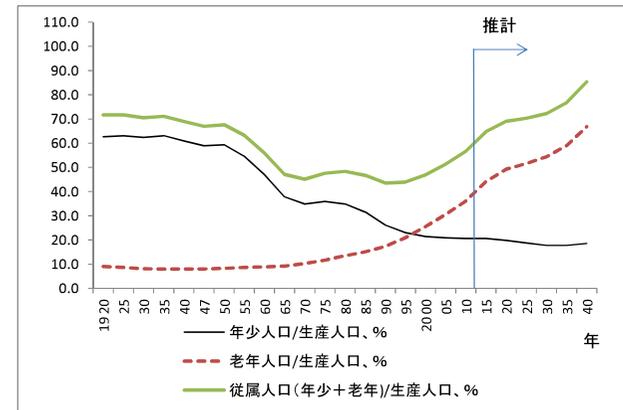


4

## 人口問題への対応

1. 人口の変化そのものを防ぐ  
出生率回復には未婚率の引き下げが重要  
出生数の回復はかなり難しい
2. 人口構造が変化しても困らないようにする  
大都市圏の高齢者数の増大  
地方部の超過疎化の進展

## 人口ボーナスから人口オーナスへ



国立社会保障・人口問題研究所「人口推計」(2012年1月)の中位推計  
2005年以前は、同所Webサイト掲載の「人口統計資料集」2013年版

## 主要50カ国中の従属人口指数ランキング

2010年			2030年			2050年		
順位	国名	指数	順位	国名	指数	順位	国名	指数
1	ナイジェリア	86	1	ナイジェリア	77	1	日本	96
2	ノルウェー	83	2	日本	75	2	スペイン	90
3	パキスタン	66	3	ドイツ	72	3	イタリア	89
4	フィリピン	64	3	フィンランド	72	4	ポルトガル	87
5	イスラエル	60	5	フランス	68	5	韓国	85
6	エジプト	58	5	オランダ	68	6	ドイツ	83
7	日本	56	7	ベルギー	67	7	スイス	82
8	インド	55	7	スウェーデン	67	8	ギリシャ	82
8	メキシコ	55	9	イタリア	66	9	シンガポール	81
8	アルゼンチン	55	9	デンマーク	66	10	オーストリア	78
参考	世界全体	52		世界全体	53		世界全体	58
	先進国	48		先進国	63		先進国	73

国連「2010年版世界人口予測」より。経済規模の大きな50カ国を対象として順位付けしたもの。

## 世界一の人口オーナス国家

世界で最も、

- ① 女性・高齢者・外国人を活用し
- ② 労働の移動が柔軟で、質の向上を重視し
- ③ 年金の支給開始年齢が高く
- ④ 効率的な医療・介護サービスが提供され
- ⑤ シルバー民主主義を避けるような工夫を凝らし
- ⑥ 地域の疲弊を避ける

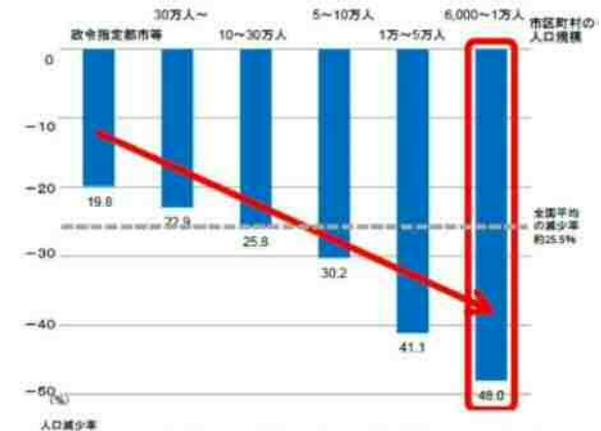
国を目指す必要がある。



## 地域からみた人口変化

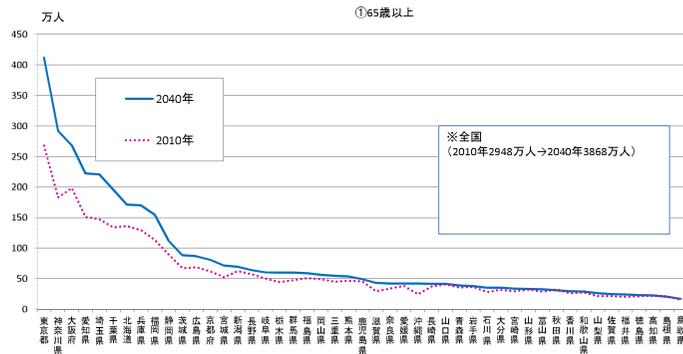
1. 人口減少・・・人口規模が小さい地域ほど人口減少が大きい
2. 高齢化・・・高齢化の進展と高齢者の増加は必ずしも比例しない
3. 人口オナーナスが地域間格差を拡大させる

### 市区町村の人口規模別の人口減少率 (2005年から2050年の人口変化率)

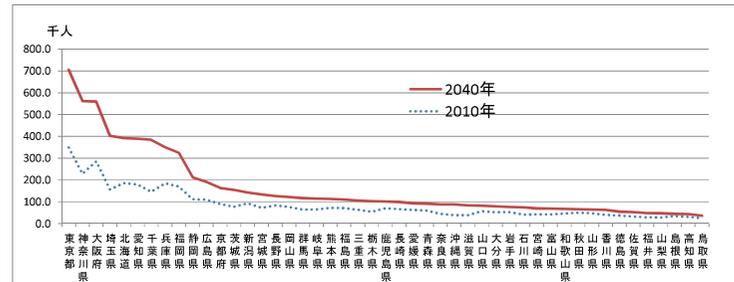


(出典)国土審議会長期展望委員会中間とりまとめ(平成23年2月)

### 地域別に見た高齢人口の増加数



### 介護需要(受給者数)の見通し



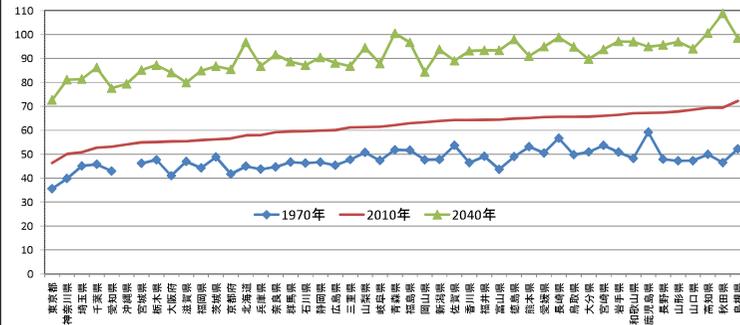
※小峰・松崎による推計。2010年は実績値を基に試算。

小峰隆夫・松崎いずみ「人口オナーナス下の地域再生:要介護者推計を中心に」  
(地域から考える成長戦略研究報告書「地域振興の主役は地域、成否のカギは人材」  
日本経済研究センター、2013年4月)

[http://www.icer.or.jp/report/research\\_paper/detail4583.html](http://www.icer.or.jp/report/research_paper/detail4583.html)

## 都道府県別に見た人口オーナス

従属人口指数【(年少人口+老年人口)/生産年齢人口】の都道府県別推移



国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」(2013年3月)より  
1970年は、同所Webサイト掲載の「人口統計資料集」2013年版より

## 人口変化率と合計特殊出生率の関係(2006年)

	人口変化率(%)	出生率	出生率全国平均以上○ 平均より下×
1 秋田県	▲1.02	1.34	○
2 青森県	▲0.98	1.31	×
3 高知県	▲0.86	1.33	○
4 長崎県	▲0.83	1.49	○
5 島根県	▲0.77	1.53	○
6 和歌山県	▲0.75	1.34	○
7 岩手県	▲0.74	1.39	○
8 山形県	▲0.71	1.45	○
9 山口県	▲0.62	1.40	○
10 鹿児島県	▲0.58	1.51	○

総務省「人口推計」、厚生労働省「人口動態統計」による

## 公共投資と地域づくり

## アベノミクスとは

### 狭義のアベノミクス

- 第1の矢 大胆な金融緩和
- 第2の矢 公共投資の拡大
- 第3の矢 成長戦略

### 第2の矢の問題点

- ① 公共投資の経済効果は一時的
- ② 財政赤字という副作用
- ③ 旧来型システムへの回帰 国土強靱化の問題点